

はじめよう！

発行日：平成29年2月23日

アイデアいっぱいエコ生活!!

2月は省エネ月間です！

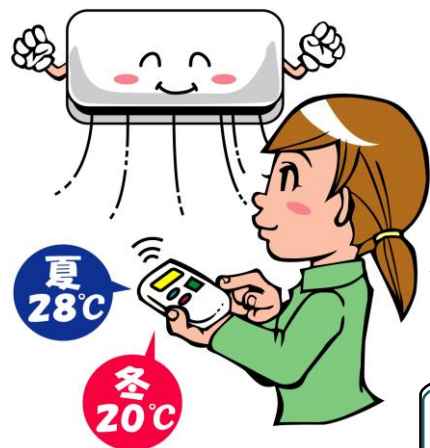


日々の暮らしの中には、ちょっとした工夫で削減できるエネルギー消費がたくさんあります。家族や友人など、周りの人とアイデア交換してみましょう！「いいな！」と思ったら、ぜひあなたも実践してみてください！！



フッピーの省エネ広場

毎日寒い日が続く、エネルギーの使用が増えるこの時期。エネルギーの使い方を見直すヒントを紹介します。



暖房の温度設定は20℃を目安に。

寒いからといって温度設定を上げる前に着るものを工夫して体感温度アップ！

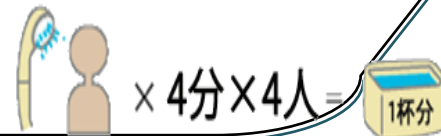
- ・カーディガン +2.2℃
- ・ひざかけ +2.5℃
- ・ソックス +0.6℃

出かける15分前には電源OFF！

部屋の温度はすぐには下がらないので、出かける15分前には電源を切りましょう。

間隔を空けずに入浴を。

バスタブに張ったお湯は、どんどん熱が逃げてしまいます。入浴後はフタをしましょう。また、シャワーは1分で約12Lのお湯が流れます。 ●4人家族なら…



ヒートポンプなら、自動保温や追い炊きよりも高温足し湯がエコ!!!

使わないときはフタを閉めましょう。

開けたままの場合と比較すると、年間34.9Kwhの省エネ金額にすると…約770円の節約！

トイレの使用時間は短いですが、温水洗浄便座はいつも便座や洗浄水を温め続けています。

「節電モード」をうまく使うとさらに効率が良くなります。



LEDに変えるならまずはトイレから！

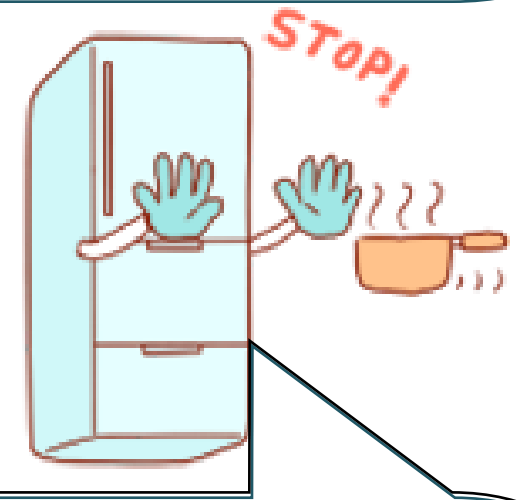
●●●●LEDの特徴●●●●

- ① 長寿命（1日10時間で約10年）
 - ② ON/OFF 繰り返しても寿命に影響小
 - ③ 寒い場所でも100%の明るさですぐ点灯
- トイレ、階段、玄関など滞在時間が短く、すぐに電気がついて欲しい場所に最適！

電子レンジが大活躍！

料理の下ごしらえ・仕上げに、レンジが大活躍。ガス代の大幅節約になり、野菜の煮崩れも防げます。

中までしっかり火を通したいときは、焦げ目をしっかりつけた後に電子レンジへ。



熱いものは冷ましてからIN。

お茶やカレーなど温かいものをそのまま冷蔵庫に入れると庫内の温度が上がり、冷やすのに余分なエネルギーが消費されるのでご注意ください。

また、冷蔵庫は腹八分目、冷凍庫は満腹の方が省エネ。

CHINI!



省エネに取り組んでみてね!!!

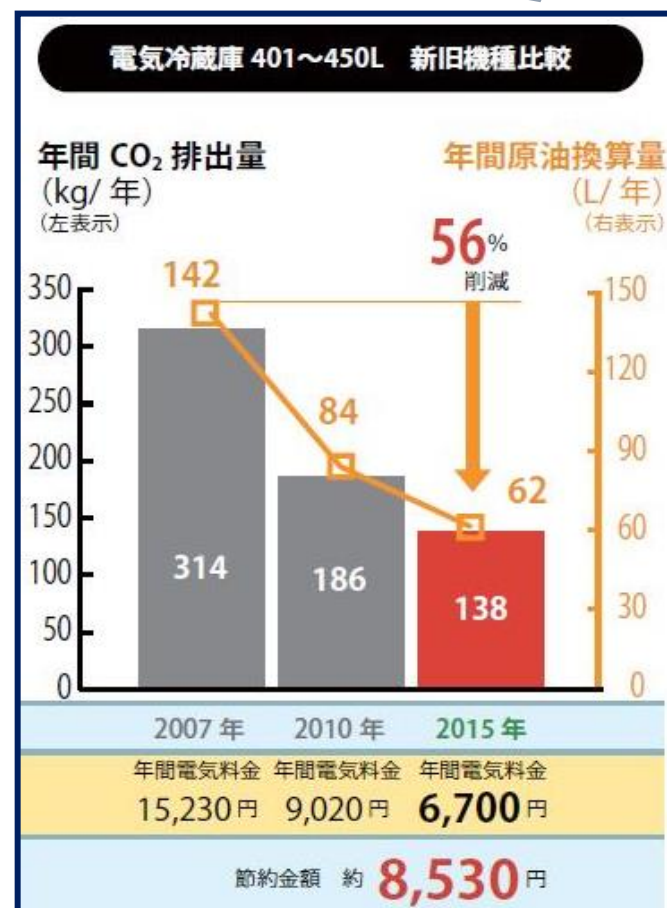
節水も省エネ!

水道水を家庭に送るには、各過程でポンプなどを動かすためにたくさんのエネルギーが使われています。
また、排水後もポンプ場、下水処理場で多くのエネルギーが使われています。節水を心がけると省エネにもつながります。



買い替えるとお得!

例えば、冷蔵庫買い換えるとこんなにお得!!!
年間 CO₂排出量、年間原油換算量が減って地球にもやさしい!



2016年度版
この商品の省エネ性能は?

省エネ基準達成率 100%以上

省エネ基準達成率 170% 年間消費電力量 41 kWh/年

目録年度 2012年度

メーカー名: _____ 機種名: _____

この製品を1年間(1日に4.5時間)使用した場合の目安電気料金 **1,110円**

目安電気料金は使用時間の外にも使用条件や電力会社等により異なります。使用期間中の環境負荷に配慮し、省エネ性能の高い製品を選びましょう。



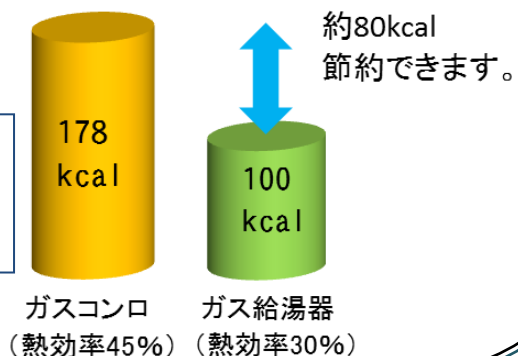
ポットも長時間労働に注意。

長時間使用しないときはプラグを抜きましょう。
抜かない場合と比較すると、年間で電気 107.45kWh の省エネ。金額にすると...約 **2,360円**の節約!

※ポットに満タンの水 2.2L を入れ沸騰させ、1.2L を使用后、6 時間保温状態にした場合と、プラグを抜いて保温しないで再沸騰させて使用した場合の比較

1リットルのお湯を沸かす時は...

給湯器はエネルギー効率の高い機器です。
お湯を沸かす時は、水からでなく、ガス給湯器から出る 40℃程度のお湯をガスコンロやポットで沸かすと、時間もエネルギーも節約!

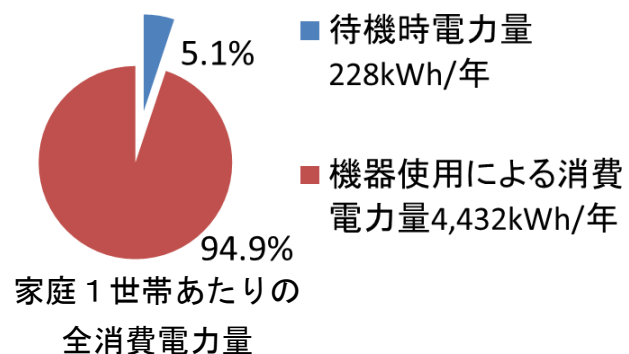


【参考】
1リットルの水を 20℃から 100℃に沸かした場合の使用エネルギー

意外とかかる待機電力。

家庭1世帯あたりの待機時消費電力は、金額にすると平均で年間約 **6,160円**。家庭の全消費電力のうち **5.1%**に相当する待機時消費電力は見逃せない省エネの大敵です。
新しい家電は省エネ型を買い、小まめにコンセントは抜きましょう。

家庭1世帯あたりの待機消費電力の占める割合



もっと詳しく知りたい方は、

『省エネ性能カタログ 2016年 冬版』で検索!

http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/general/more/pdf/winter2016.pdf

出展・参考

経済産業省資源エネルギー庁『上手な省エネ方法』

http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/general/howto/

経済産業省資源エネルギー庁『省エネ性能カタログ 2016年冬版』

http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/general/more/pdf/winter2016.pdf

平成 29 年 2 月現在

